

令和3年

5月

日貫公民館だより

島根県邑智郡邑南町
日貫1168番地
TEL (0855)97-0902
IP 050-5207-2000

日貫地区別戦略発展事業について

令和2年度に実施した「日貫地区活性化協議会 未来アンケート」の集計結果から、実施計画を立て、令和3年から4年間の地区別戦略発展事業がスタートしますので、計画について報告します。

事業目標は『一人ひとりがつながる、活力ある持続可能な日貫の郷づくり』

日貫地区の子ども達や子育て世代、中高年世代から関係団体、地区外からの交流客、関係者等の一人ひとりがつながり続けることができる機会や仕組みを創出することで、少子高齢化が進む地区において、互いに支え合い、活力を失うことなく、持続可能な日貫の郷づくりを進めていく。

計画内容は

- 1・ひとのぬくもりいっぱい子育て世代定住プロジェクト（総務部）
子育て環境の魅力化、子どもの学習機会の創出、子育て世代の交流促進
- 2・地域資源の活用で交流人口の増加プロジェクト（観光部）
地域資源の活用、地区外との交流増加につながるイベント等の実施、収益事業の実施・確立
- 3・ひぬいの暮らし支援プロジェクト（産業福祉部）
詳細なニーズの調査、関係機関と連携した支援活動、持続可能な支援体制の構築

これらのことを、それぞれの部が取り組み、日貫地域の皆様、一人ひとりがつながって、いつまでも活力ある持続可能な日貫の郷づくりを進めていきたいと思えます。皆様のご協力をお願いいたします。

ふるさと教育

小学生が、ふるさとウォーキングで日貫の名所でもある平原しだれ桜、鳴滝、観音滝をめぐり、鹿野好明さんと山田 泉さんから話を聞き、日貫の歴史を学びました。日貫に住んでいながら知らないことがたくさんあります。



平原しだれ桜



観音滝

鳴滝

邑南町文芸誌『大耕』

第28号 作品募集

邑南町文芸誌『大耕』第28号の作品を募集しています。

短歌、俳句、川柳、詩、漢詩の作品です。

締切は、令和3年6月30日。高校生・子育て中の方どなたでも大歓迎です。

○お問い合わせ 出羽公民館
TEL: 0855-83-0912
IP: 050-5207-5200

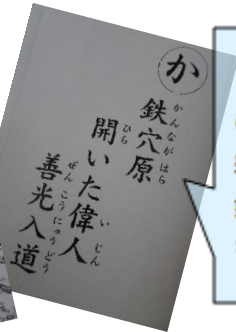
日貫の歴史

を次の世代まで受け継いでいくために、日貫「ふるさとカルタ」をご紹介します。



元和5年(1619)柳風と名乗る僧が、亀井茲矩公の位牌を背負い、日貫に立ち寄り宝光寺を建立したのが、寛永3年(1626)のこと。郷原六兵衛は寛永7年(1631)に波積の高倉山八幡宮から分家。宝光寺の過去帳の初め、郷原家の御由緒書の初め双方に、梵鐘を贈ったことが記されている。

応地屋は山崎・清水・島田と家系がかわっている。清水氏は明治の初めに大国村(大田市)から、日貫に転住し応地屋を継いだ。清水文二郎は明治22年(1889)に県議員、25年に国会議員に当選している。



年若くして仏に帰依して農耕開拓を始めた。はじめに今市、長谷地方の荒地を開いたと言われている。その後日貫村字鉄穴原に移住し、到底耕地に適すすべもなかったのを、水力と馬力を利用して、遂に膨大なる鉄穴原の耕地を開いたと言う。山を掘り砂鉄を採取し、土木事業の有利なことを教えた。

【作成：日貫の歴史を伝承する会】

奉仕作業のお礼

5月14日にひのしろ会の皆様と高校生が公民館周辺で繁殖している特定外来植物『オオキンケイギク』を駆除していただきました。ありがとうございました。

この花は、コスモスに似た黄色い花で、花をとって別の場所に移動したり、栽培することが禁じられています。皆様も家の周りでのこの花を見つけたら、駆除していただきますようお願いいたします。



図書の入替えます

5月末に県立図書館にて図書の入れ替えをし6月より貸し出します。乳児から大人向けの本を多数取り揃えておきますので、是非、本を借りにお越しください。



令和3年4月末現在

日貫地区(人口と世帯数)

男 202人(±0人)

女 234人(+1人)

合計 436人(+1人)

世帯数 205世帯(±0戸)

高齢者比率 52.75%

* ()内は前月比



6月の予定

1日(火) ファミリーバトミントン教室

19日(土) 食育の日

20日(日) しまね家庭の日

28日(月) お茶会

毎週火曜日 運動教室

コロナウィルス感染予防対策などで、開催を延期・中止の場合があります。



公民館からのお願い

※公民館に入る前に必ず、マスクをお願いします。

手指消毒をしてから入りましょう。

※利用名簿に記入しましょう。

※公民館事業で写真を撮影し、公民館だよりで使用したり、ケーブルテレビ等の取材が入る場合がありますが、ご了承ください。